科目名	区分	実施時期	単位数	時間数
生産工学概論	系基礎学科	2 年次		1 2

資源材料から製品までの生産工程の知識を習得する。

《概要》

ラインやスタッフの役割、ファンクショナル組織や工程管理の意味及び原価や固定費等についての 基礎知識、さらに製品検査の種類及び必要性について学ぶ。

授 業 内 容

【 生産工学概論(12)】

- 〇作業改善研究(4)
- 〇作業効率研究(4)
- 〇作業工程の管理(4)

在庫管理 [2]

品質管理 [2]

教科書・参考書	オリジナル資料
使 用 機 器	
成績評価の方法	期末試験および授業への取り組みで評価
備考	

科目名	区分	実施時期	単位数	時間数
自動車の構造及び整備 (エンジン構造)	系基礎学科	1・2年次		150

【 エンジン構造 (150) 】

2級自動車整備士技能検定試験に合格できる技能、知識の習得及び今後の自動車整備技術の高度化 に対応できる技能を養う。

《概要》

自動車用エンジンの基本的な構造、作動について幅広く学ぶと共に、各種の電子制御システムやハ イブリッド自動車、電気自動車などの次世代自動車についての基礎的知識を習得する。

授業内容

《ガソリンエンジン(80)》	《ジーゼルエンジン(70)》
〇総論 (8)	〇総論 (6)
〇エンジン本体 (20)	〇エンジン本体(10)
〇潤滑装置(6)	〇潤滑装置(6)
〇冷却装置(6)	〇冷却装置(6)
〇燃料装置(6)	〇燃料装置(28)
 〇吸排気装置(6)	〇吸排気装置(6)

〇次世代自動車エンジン(8)

〇電子制御装置(18)

〇先端技術に係わるエンジン制御の構造・作動(2)

教科書・参考書	【日整連】〇三級ガソリンエンジン、ジーゼルエンジン 〇二級ガソリンエンジン、ジーゼルエンジン 〇基礎自動車工学 〇低圧電気取り扱い業務
使 用 機 器	
成績評価の方法	期末試験および授業への取り組みで評価
備考	

〇次世代自動車エンジン(8)

科目名	区分	実施時期	単位数	時間数	
自動車の構造及び整備 (シャシ構造)	系基礎学科	1・2年次		1 4 0	

2級自動車整備士技能検定試験に合格できる技能、知識の習得及び今後の自動車整備技術の高度化 に対応できる技能を養う。

《概要》

自動車の制動装置、動力伝達装置などの基本的な構造、作動について幅広く学ぶと共に、各種の電子制御システムやハイブリッド自動車、電気自動車などの次世代自動車についての基礎的知識を習得する。

授 業 内 容

【 シャシ構造 (140) 】

- 〇総論(6)
- 〇動力伝達装置(30)
- 〇アクスル及びサスペンション (12)
- 〇ステアリング装置 (20)
- 〇ホイール及びタイヤ(8)
- 〇ホイール・アライメント (30)
- 〇ブレーキ装置 (30)
- 〇フレーム及びボデー(4)

教科書・参考書	【日整連】○三級シャシ ○二級シャシ○基礎自動車工学 ○低圧電気取り扱い業務
使 用 機 器	
成績評価の方法	期末試験および授業への取り組みで評価
備考	

科目名	区分	実施時期	単位数	時間数
自動車の構造及び整備 (電気装置構造)	系基礎学科	1・2年次		100

2級自動車整備士技能検定試験に合格できる技能、知識の習得及び今後の自動車整備技術の高度化 に対応できる技能を養う。

《概要》

自動車の電気装置の基本的な構造、作動について幅広く学ぶと共に、各種の電子制御システムやハイブリッド自動車、電気自動車などの次世代自動車についての基礎的知識を習得する。

授 業 内 容

【 電気装置構造(100)】	
《電気装置》(50)	《電子制御装置》(50)
〇電気の概要(6)	〇充電装置 (2)
〇バッテリの構造(6)	〇点火装置(10)
〇始動装置(6)	〇予熱装置 (2)
〇充電装置(6)	〇計器類等(2)
〇点火装置(10)	〇空気調和装置(6)
〇予熱装置(4)	〇燃料電池車の構造・作動(4)
〇灯火装置(2)	〇先端技術に係わる電気装置の構造・作動(4)
〇計器類等(4)	〇ハイブリッド自動車の高電圧装置(10)
〇空気調和装置(6)	○電気自動車の高電圧装置(10)
教科書 · 参考書	【日整連】○三級ガソリンエンジン、ジーゼルエンジン、シャシ ○二級ガソリンエンジン、ジーゼルエンジン、シャシ ○基礎自動車工学 ○低圧電気取り扱い業務 【整備専門学校協会】○電装品構造
使用機器	
成績評価の方法	期末試験および授業への取り組みで評価
備考	

科目名	区分	実施時期	単位数	時間数
自動車の力学	系基礎学科	1・2年次		4 5

2級自動車整備士技能検定試験に合格できる技能、知識の習得及び今後の自動車整備技術の高度化 に対応できる技能を養う。

《概要》

荷重、圧力、ギヤ比、排気量、電気回路等について、基礎的・応用的な計算法を習得する。

授 業 内 容

【 自動車の数学(45)】

- ○基礎的な原理法則(20)
- 〇自動車の諸元(25)

教科書・参考書	【整研出版社】〇計算問題を解くノウハウ
使 用 機 器	
成績評価の方法	期末試験および授業への取り組みで評価
備考	

科目名	区分	実施時期	単位数	時間数	
電気及び電子理論	系基礎学科	1・2年次		4 6	

2級自動車整備士技能検定試験に合格できる技能、知識の習得及び今後の自動車整備技術の高度化 に対応できる技能を養う。

《概要》

基本的な電気回路から自動車を構成する電子制御回路まで、幅広い電気・電子の知識を習得する。

授 業 内 容

【 電気電子理論(46)】

- 〇電気回路(20)
- 〇半導体(16)
- ○論理回路(10)

教科書・参考書	【日整連】○三級ガソリンエンジン、ジーゼルエンジン、シャシ ○二級ガソリンエンジン、ジーゼルエンジン、シャシ ○基礎自動車工学 ○低圧電気取り扱い業務 【整備専門学校協会】○電装品構造
使用機器	
成績評価の方法	期末試験および授業への取り組みで評価
備考	

科目名	区分	実施時期	単位数	時間数
材料	系基礎学科	1 年次		1 2

2級自動車整備士技能検定試験に合格できる技能、知識の習得及び今後の自動車整備技術の高度化 に対応できる技能を養う。

《概要》

金属材料及び非金属材料などの特徴や性質を学ぶと共に、安全面及び環境面に優れた材料の活用に ついて習得する。

授業内容

【 材料 (12) 】

〇金属材料 [鉄・鋼 等] (4)

[総論(1)非鉄材料(1)含む]

- 〇非金属材料(3)
- 〇表面処理(2)
- ○熱処理(2)
- 〇塗料(1)

教科書・参考書	【日整連】〇基礎自動車工学 【整備専門学校協会】〇自動車材料
使 用 機 器	
成績評価の方法	期末試験および授業への取り組みで評価
備考	

科目名	区分	実施時期	単位数	時間数	
燃料及び潤滑油	系基礎学科	1 年次		2 3	

2級自動車整備士技能検定試験に合格できる技能、知識の習得及び今後の自動車整備技術の高度化 に対応できる技能を養う。

《概要》

ガソリン、軽油、潤滑油、作動油などの油脂類に関する知識及び取扱について習得する。

授 業 内 容

【 燃料・潤滑油 (23) 】

- 〇燃料と燃焼(12)
- 〇潤滑と潤滑剤(11)

教科書・参考書	【日整連】○三級ガソリンエンジン、ジーゼルエンジン、シャシ ○二級ガソリンエンジン、ジーゼルエンジン、シャシ ○基礎自動車工学
使 用 機 器	
成績評価の方法	期末試験および授業への取り組みで評価
備考	

科目名	区 分	実施時期	単位数	時間数
製図	系基礎学科	1 年次		1 2

2級自動車整備士技能検定試験に合格できる技能、知識の習得及び今後の自動車整備技術の高度化 に対応できる技能を養う。

《概要》

自動車整備士として必要な製図の基礎、機械製図における第三角法、第一角法の表し方、スケッチ 及び自動車電気配線図等の基礎知識を習得する。

授 業 内 容

【 図面 (12) 】

〇製図一般事項(2)

[図面の管理(1)]

- 〇用器画法(2)
- 〇機械製図(4)

[機械部品の製図(3)]

- 〇自動車配線図(3)
- OCAD概論(1)

教科書・参考書	【日整連】〇基礎自動車工学 【整備専門学校協会】〇製図
使 用 機 器	
成績評価の方法	期末試験および授業への取り組みで評価
備考	

科目名	区分	実施時期	単位数	時間数	
関係法規	系基礎学科	1・2年次		3 0	

2級自動車整備士技能検定試験に合格できる知識の習得及び保安基準への適合性を判断できる能力を身につける。

《概要》

自動車整備士技能検定制度のあらまし、自動車に対する法規制の概要を理解した上で、「道路運送 車両法」、「道路運送車両の保安基準」等の法令について学ぶ。

授 業 内 容

【 自動車法規(30)】

- ○道路運送車両法(8)
- 〇自動車点検基準(2)
- ○道路運送車両の保安基準(18)
- 〇自動車NOx·PM法(2)

教科書・参考書	【日整連】〇法令教材
使 用 機 器	
成績評価の方法	期末試験および授業への取り組みで評価
備考	

科目名	区分	実施時期	単位数	時間数
安全衛生	系基礎学科	1・2年次		2 0

安全衛生、衛生業務の考え方について習得する。

《概要》

安全作業に向けての心構え、遵守事項、災害に対する対処法等を学ぶ。

授 業 内 容

【 安全衛生(20)】

- 〇産業安全(2)
- 〇労働衛生(2)
- 〇労働災害(4)
- 〇関係法規(12)

講話関係含む

教科書・参考書	配付資料
使 用 機 器	
成績評価の方法	期末試験および授業への取り組みで評価
備考	

科目名	区 分	実施時期	単位数	時間数	
安全衛生作業法	系基礎実技	1・2年次		7 6	

専門校生活や実習における危険行為や災害発生時の初動対応について理解し、常日頃から危険予知 を意識して行動させる。

《概要》

機工具等の安全な取扱いを学ぶと共に、実習場等の環境整備・管理方法についても習得する。

授 業 内 容

【 安全衛生作業 (76) 】

- 〇安全衛生作業(56)
- 〇保護具(2)
- ○整理整頓(2)
- 〇応急処置(4)
- 〇安全衛生特別教育[電気自動車等の整備の業務] (2)
- 〇安全衛生特別教育[タイヤ空気圧充填業務] (4)
- 〇安全衛生特別教育[自由研削といしの取替え又は取替え時の試運転の業務](6)

教科書・参考書	
使 用 機 器	
成績評価の方法	受講認定
備考	

科目名	区分	実施時期	単位数	時間数	
工作基本実習	系基礎実技	1 年次		5 5	

2級自動車整備士技能検定試験に合格できる技能、知識の習得及び今後の自動車整備技術の高度化 に対応できる技能を養う。

《概要》

整備作業機器の取扱い、保守点検の方法を習得する。

授 業 内 容

【 工作基本実習(55)】

《機械作業》(30) 《手仕上げ作業》(25)

○作業用機器及び用具の取扱い、
○作業用機器及び用具の取扱い、

保守、点検(12) 保守、点検(5)

〇研磨(2)

〇塗装(2)

教科書・参考書	【整備専門学校協会】〇自動車整備工具・機器
使 用 機 器	
成績評価の方法	期末試験又は実技レポート及び授業への取り組みで評価
備考	

科目名	区分	実施時期	単位数	時間数	
測定基本実習	系基礎実技	1・2年次		5 5	

2級自動車整備士技能検定試験に合格できる技能、知識の習得及び今後の自動車整備技術の高度化 に対応できる技能を養う。

《概要》

自動車各部の測定方法を学ぶと共に、各種測定機器の取扱いを習得する。

授 業 内 容

【 測定作業(55)】

- 〇一般計測作業(10)
- 〇エンジン計測作業(14)
- 〇シャシ計測作業(17)
- 〇電気計測作業(14)

教科書・参考書	【整備専門学校協会】〇自動車整備工具・機器
使 用 機 器	
成績評価の方法	期末試験又は実技レポート及び授業への取り組みで評価
備考	

科目名	区分	実施時期	単位数	時間数	
自動車整備法 (エンジン整備)	専攻学科	1・2年次		6 0	

2級自動車整備士技能検定試験に合格できる技能、知識の習得及び今後の自動車整備技術の高度化 に対応できる技能を養う。

《概要》

自動車用ガソリンエンジン及びジーゼルエンジンの基礎的な整備方法について学ぶと共に、ハイブリッド自動車などの次世代自動車の整備方法についても習得する。

授 業 内 容

【 エンジン整備 (60) 】

《ガソリンエンジン(30)》 《ジーゼルエンジン(30)》

Oエンジン本体 (4) Oエンジン本体 (2)

○潤滑装置(2) ○潤滑装置(2)

〇冷却装置(2) 〇冷却装置(2)

〇吸排気装置(2) 〇吸排気装置(2)

〇電子制御装置(12) 〇次世代自動車エンジン(10)

〇次世代自動車エンジン(4)

教科書・参考書	【日整連】○三級ガソリンエンジン、ジーゼルエンジン ○二級ガソリンエンジン、ジーゼルエンジン ○基礎自動車工学 ○低圧電気取り扱い業務 【整備専門学校協会】○電装品構造
使 用 機 器	
成績評価の方法	期末試験及び授業への取り組みで評価
備考	

科目名	区分	実施時期	単位数	時間数
自動車整備法 (シャシ整備)	専攻学科	1・2年次		5 0

2級自動車整備士技能検定試験に合格できる技能、知識の習得及び今後の自動車整備技術の高度化 に対応できる技能を養う。

《概要》

自動車の動力伝達装置、アクスル及びサスペンション、ステアリング装置、ホイール及びタイヤ、ブレーキ装置等の基礎的な整備方法について学ぶと共に、ハイブリッド自動車や電気自動車などの次世代自動車の動力伝達装置等の整備方法についても習得する。

授業内容

【 シャシ整備(50)】

- 〇動力伝達装置(8)
- 〇アクスル及びサスペンション(7)
- 〇ステアリング装置(8)
- 〇ホイール及びタイヤ(3)
- 〇ホイール・アライメント (7)
- 〇ブレーキ装置(11)
- 〇フレーム及びボデー(2)
- 〇次世代自動車の動力伝達装置(4)

教科書・参考書	【日整連】〇三級シャシ 〇二級シャシ 〇基礎自動車工学 〇低圧電気取り扱い業務
使 用 機 器	
成績評価の方法	期末試験及び授業への取り組みで評価
備考	

科目名	区分	実施時期	単位数	時間数	
自動車整備法 (電気装置整備)	専攻学科	1・2年次		4 0	

2級自動車整備士技能検定試験に合格できる技能、知識の習得及び今後の自動車整備技術の高度化 に対応できる技能を養う。

《概要》

自動車の電気装置の基礎的な整備方法について学ぶと共に、ハイブリッド自動車などの次世代自動車の整備方法についても習得する。

授 業 内 容

【 電気装置整備(40)】

- 〇始動装置(8)
- 〇充電装置(9)
- 〇点火装置(8)
- 〇予熱装置(4)
- 〇シャシ電装品(9)
- 〇ハイブリッド自動車の高電圧装置(2)

教科書・参考書	【日整連】○三級ガソリンエンジン、ジーゼルエンジン、シャシ ○二級ガソリンエンジン、ジーゼルエンジン、シャシ ○基礎自動車工学 ○低圧電気取り扱い業務 【整備専門学校協会】○電装品構造
使 用 機 器	
成績評価の方法	期末試験及び授業への取り組みで評価
備考	

科目名	区分	実施時期	単位数	時間数
自動車整備法 (故障探究整備)	専攻学科	2 年次		8 0

2級自動車整備士技能検定試験に合格できる技能、知識の習得及び今後の自動車整備技術の高度化 に対応できる技能を養う。

《概要》

自動車の基礎的な故障探究方法について習得すると共に、ハイブリッド自動車や電気自動車などの次世代自動車の故障探究の概要についても学ぶ。

授業内容

【 故障探究整備(80)】

- 〇ガソリンエンジン故障探究(20)
- 〇ジーゼルエンジン故障探究(20)
- 〇シャシ故障探究(20)
- 〇電気装置故障探究(20)

教科書·参考書	【日整連】○三級ガソリンエンジン、ジーゼルエンジン、シャシ ○二級ガソリンエンジン、ジーゼルエンジン、シャシ ○基礎自動車工学 ○低圧電気取り扱い業務 【整備専門学校協会】○電装品構造
使 用 機 器	
成績評価の方法	期末試験及び授業への取り組みで評価
備考	

科目名	区分	実施時期	単位数	時間数
検査法	専攻学科	1 年次		3 0

2級自動車整備士技能検定試験に合格できる技能、知識の習得及び今後の自動車整備技術の高度化 に対応できる技能を養う。

《概要》

自動車の基本的な検査要領を学ぶと共に、定期点検記録簿の内容、記載方法についても習得する。

授 業 内 容

【 自動車検査(30)】

- 〇エンジン検査(12)
- 〇シャシ検査(12)
- 〇電装品検査(6)

教科書・参考書	【日整連】〇自動車定期点検整備の手引き
使 用 機 器	
成績評価の方法	期末試験及び授業への取り組みで評価
備考	

科目名	区分	実施時期	単位数	時間数	
機器の構造及び取扱法	専攻学科	1 年次		4 0	

2級自動車整備士技能検定試験に合格できる技能、知識の習得及び今後の自動車整備技術の高度化 に対応できる技能を養う。

《概要》

作業の能率向上や安全性を図る上で、必要な整備作業機器、測定機器、検査機器等の構造、機能及 び取扱いを学ぶ。

授業内容

【機器構造取扱(40)】

《整備作業機器(10)》

《計測及び点検機器(10)》

〇エンジン整備作業機器(4)

〇エンジン測定機器(4)

〇シャシ整備作業機器(3)

〇シャシ測定機器(3)

〇電気装置整備作業機器(3)

〇電気装置測定機器(3)

《エンジン関係機器(10)》

《電気関係機器(10)》

教科書・参考書	【整備専門学校協会】〇自動車整備工具・機器
使 用 機 器	
成績評価の方法	期末試験及び授業への取り組みで評価
備考	

科目名	区分	実施時期	単位数	時間数	
自動車整備実習 (エンジン作業)	専攻実技	1・2年次		500	

2級自動車整備士技能検定試験に合格できる技能、知識の習得及び今後の自動車整備技術の高度化 に対応できる技能を養う。

《概要》

自動車用エンジンの基本的な整備方法について幅広く学ぶと共に、故障探究技法の習得・向上を目指す。また、各種の電子制御システムやハイブリッド自動車、電気自動車などの次世代自動車についての基礎的整備方法を習得する。

授 業 内 容

【 エンジン作業 (500) 】

《ガソリンエンジン(320)》 《ジーゼルエンジン(180)》

○潤滑装置 (16) ○潤滑装置 (10)

〇冷却装置(16) 〇冷却装置(10)

〇吸排気装置(21) 〇吸排気装置(10)

〇電子制御装置(40)

〇ロータリーエンジン (20)

教科書・参考書	【日整連】〇三級ガソリンエンジン、ジーゼルエンジン 〇二級ガソリンエンジン、ジーゼルエンジン 〇基礎自動車工学 〇低圧電気取り扱い業務
使 用 機 器	
成績評価の方法	期末試験又は実技レポート及び授業への取り組みで評価
備考	

科目名	区分	実施時期	単位数	時間数
自動車整備実習 (シャシ作業)	専攻実技	1・2年次		550

2級自動車整備士技能検定試験に合格できる技能、知識の習得及び今後の自動車整備技術の高度化 に対応できる技能を養う。

《概要》

自動車の制動装置、動力伝達装置などの基本的な整備方法について幅広く学ぶと共に、故障探究技法の習得・向上を目指す。また、各種の電子制御システムやハイブリッド自動車、電気自動車などの次世代自動車についての基礎的整備方法を習得する。

授 業 内 容

【 シャシ作業 (550) 】

- 〇動力伝達装置(195)
- 〇アクスル及びサスペンション(60)
- 〇ステアリング装置(70)
- 〇ホイール及びタイヤ (20)
- 〇ホイール・アライメント(40)
- 〇ブレーキ装置(140)
- 〇フレーム及びボデー(25)

教科書・参考書	【日整連】〇三級シャシ 〇二級シャシ 〇基礎自動車工学 〇低圧電気取り扱い業務
使 用 機 器	
成績評価の方法	期末試験又は実技レポート及び授業への取り組みで評価
備考	

科目名	区分	実施時期	単位数	時間数	
自動車整備実習 (電気装置作業)	専攻実技	1・2年次		350	

2級自動車整備士技能検定試験に合格できる技能、知識の習得及び今後の自動車整備技術の高度化 に対応できる技能を養う。

《概要》

自動車の電気装置の基本的な整備方法について幅広く学ぶと共に、故障探究技法の習得・向上を目指す。また、各種の電子制御システムやハイブリッド自動車、電気自動車などの次世代自動車についての基礎的整備方法を習得する。

授業内容

【 電気装置作業(350)】

- 〇始動装置(40)
- 〇充電装置 (90)
- 〇点火装置 (90)
- 〇予熱装置 (50)
- ○シャシ電装品(80)

教科書・参考書	【日整連】○三級ガソリンエンジン、ジーゼルエンジン、シャシ ○二級ガソリンエンジン、ジーゼルエンジン、シャシ ○基礎自動車工学 ○低圧電気取り扱い業務 【整備専門学校協会】○電装品構造
使 用 機 器	
成績評価の方法	期末試験又は実技レポート及び授業への取り組みで評価
備考	

科目名	区分	実施時期	単位数	時間数
検査実習	専攻実技	1・2年次		7 0

2級自動車整備士技能検定試験に合格できる技能、知識の習得及び今後の自動車整備技術の高度化 に対応できる技能を養う。

《概要》

自動車検査の方法及び検査機器の取扱い方法を学ぶ。

授 業 内 容

【 検査作業(70)】

- 〇エンジン検査 (20)
- ○シャシ検査(30)
- 〇電装品検査(20)

教科書・参考書	【整備専門学校協会】〇自動車整備工具・機器
使 用 機 器	
成績評価の方法	期末試験又は実技レポート及び授業への取り組みで評価
備考	

科目名	区分	実施時期	単位数	時間数	
故障原因探究作業	専攻実技	1・2年次		1 1 0	

2級自動車整備士技能検定試験に合格できる技能、知識の習得及び今後の自動車整備技術の高度化 に対応できる技能を養う。

《概要》

自動車の各装置に置ける故障原因とその探究方法について、基礎的な考え方及び整備方法を習得する。

授 業 内 容

【 故障探究作業(110)】

- 〇エンジン故障探究 (37)
- ○シャシ故障探究(32)
- 〇電装品故障探究(25)
- 〇コンピュータ診断(16)

教科書・参考書	配付資料
使 用 機 器	
成績評価の方法	期末試験又は実技レポート及び授業への取り組みで評価
備考	

科目名	区分	実施時期	単位数	時間数
社会	その他学科	1・2年次		162

社会人としての規律と常識を習得する。

《概要》

各種行事へ参加し、社会人としての規律や常識を学ぶ。 グループワークを主体とした就職支援により、スムーズな就職活動の実現を目指す。 団体行動で必要となる規律や協調性を学ぶ。

授 業 内 容

【 社会 (162) 】

- 〇オリエンテーション(10)
- 〇各種講話(12)
- 〇各種行事(40)
- 〇施設見学(48)
- 〇就職指導·支援(42)
- 〇社会人基礎力(10)

教科書・参考書	配付資料
使 用 機 器	
成績評価の方法	受講認定
備考	

科目名	区分	実施時期	単位数	時間数
体育	その他学科	1・2年次		1 6

世の中の動きを見ることができる視点を身に着ける。

《概要》

校外活動へ参加し、広い視野を持つことを学ぶ。

授 業 内 容

【 体育(16)】

Oレクリエーション (16)

教科書・参考書	配付資料
使 用 機 器	
成績評価の方法	受講認定
備考	

科目名	区 分	実施時期	単位数	時間数	
新機構	その他学科	1 年次		1 1	1

ハイブリッド自動車、電気自動車の高圧電気回路の整備に必須となる資格を取得する。

《概要》

ハイブリッド自動車、電気自動車の取扱に必要な特別教育(学科)を実施する。

授 業 内 容

【 新機構 (11) 】

○電気自動車等の整備の業務に係わる特別教育(11)

教科書・参考書	【日整連】〇低圧電気取り扱い業務
使 用 機 器	
成績評価の方法	学科試験及び授業への取り組みで評価
備考	

科目名	区分	実施時期	単位数	時間数
新機構実技	その他実技	1・2年次		2 1 4

2級自動車整備士技能検定試験に合格できる技能、知識の習得及び今後の自動車整備技術の高度化 に対応できる技能を養う。

《概要》

企業の協力や校外見学などにより、年々進化する自動車技術の整備方法を学ぶ。また、ハイブリッド自動車、電気自動車の取扱いに必要な特別教育(実技)を実施する。

就職後のミスマッチを未然に防ぐことを目的にインターンシップを実施する。

授 業 内 容

【 新機構実技(214)】

- 〇エンジン新機構 (45)
- ○シャシ新機構(45)
- 〇次世代自動車(48)
- 〇安全衛生特別教育[電気自動車等の整備の業務] (3)
- 〇安全衛生特別教育[タイヤ空気充填業務] (8)
- 〇安全衛生特別教育[自由研削といしの取替え又は取替え時の試運転の業務](6)
- 〇インターンシップ(40)
- ○その他新機構(19)

教科書・参考書	【日整連】〇低圧電気取り扱い業務 その他 配付資料
使 用 機 器	
成績評価の方法	期末試験又は実技レポート及び授業への取り組みで評価
備考	

科目名	区分	実施時期	単位数	時間数
溶接実技	その他実技	1 年次		5 3

ガス溶接技能講習修了証及び安全衛生特別教育修了証(アーク溶接)を取得する。

《概要》

ガス溶接及びアーク溶接に関する学科、実技を学ぶ。

授 業 内 容

【溶接実技(53)】

〇溶接作業(53)

教科書・参考書	【日本溶接協会監修】〇ガス溶接技能者教本 〇アーク溶接技能者教本
使 用 機 器	
成績評価の方法	学科試験及び授業への取り組みで評価
備考	